

2024年4月15日  
商工中金

BCP対策に取り組む株式会社ワコー様に対し、  
災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（広島支店）は、株式会社ワコー様（本社：広島県廿日市市、代表者：永吉 哲也様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、ステンレス製品の加工と販売を手掛けています。切断から溶接、研磨まで一貫して対応ができる点が特長で、創業以来、顧客の多様なニーズに対応してきました。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリング等を通じた綿密な事業性評価を実施し、財務上の強みや課題を共有。広島県内に拠点を構える同社が、災害時にも販売先から安定供給を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、拠点を構える広島県の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2024年3月29日
コミット期間	2024年3月29日～2025年3月28日（更新0P9回）
特徴	広島県下の震度5弱以上の地震や1時間当たり最大降水量60mm以上の降水発生時等にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【株式会社ワコー様の概要】

所在地	広島県廿日市市宮内工業団地3-6	資本金	1,000万円
代表者	永吉 哲也様	従業員数	39名(2024年3月時点)
業種	ステンレス等金属製品加工卸売業	設立	1975年9月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。